

Call for designs!

The 1st IPSJ SIG-ARC High-Performance Processor Design Contest

2014年1月に東工大にて開催予定の情報処理学会 計算機アーキテクチャ研究会200回記念研究会のイベントとして、プロセッサ設計コンテストを実施します。高性能プロセッサ(高性能計算機システム)の設計にチャレンジしてください。
情報処理学会 コンピュータサイエンス領域奨励賞(CS領域奨励賞)の受賞資格を満たしつつ、優秀な性能を示すシステムを設計した2チーム以下(学生部門、プロフェッショナル部門からそれぞれ1チーム以下)に、情報処理学会CS領域奨励賞(賞状および賞金)を授与する予定です。また、各部門の優勝チームには豪華賞品を贈呈する予定です

コンテスト・ルール(暫定版)

- 実施形態はチーム制です。1~4人で1チームを構成して参加してください。
- 2.競技部門には2種類があります。適切な部門を選択して参加してください。
 - 学生部門:チーム構成員の全員が学生である必要があります。
 - プロフェッショナル部門:参加条件は特にありません。
- 設計するプロセッサ
 - 命令セットを含むプロセッサの構成は自由です。
 - マルチコアもOKです。専用プロセッサになってもOKです。
 - 参加者には、対象とするFPGAの構成ファイルを提出してもらいます。
- ベンチマークプログラム
 - C言語のソースコードとしてベンチマークプログラムを提供します。
 - 命令セット、コンパイラなどの選択は自由です。並列化もOKです。
 - 公開する練習用のデータセットと非公開の本番用データセットを用意します。

重要日程

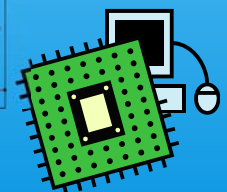
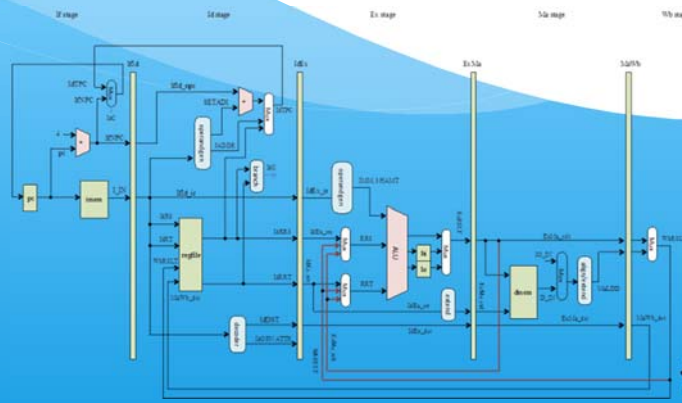
項目	日程
参加登録の開始	2013年 10月11日(金)
参加登録の締切	11月29日(金)
予選デザインと原稿(1~4ページ)の提出	12月 6日(金)
予選結果の公表(決勝進出チームの決定)	12月10日(火)
SIG-ARC研究会の原稿(1~4ページ)の提出	12月12日(木)
決勝デザインの提出	12月20日(金)
研究会発表, 優勝者の発表(SIG-ARC研究会)	2014年 1月23日(木) ~24日(金)



利用するFPGA評価ボード
Digilent Atlys Spartan-6 (XC6LX45)

実行委員

委員長	吉瀬謙二	(東工大)
副委員長	大川猛	(宇都宮大)
副委員長	吉見真聡	(電通大)
	荒川文男	(名古屋大)
	五島正裕	(東大)
	佐藤寿倫	(福岡大)
	柴田裕一郎	(長崎大)
	嶋田創	(名古屋大)
	田中清史	(JAIST)
	津邑公暁	(名工大)
	小林諒平	(東工大)



コンテストの詳細ルールおよび日程は10月中旬に下記URLに公開します。
<http://www.arch.cs.titech.ac.jp/contest/>